

議案第32号

令和5年度藤岡市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和5年度藤岡市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和5年度藤岡市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）		（計）
		収	入	
第1款 下水道事業収益	661,724千円		△25,542千円	636,182千円
第1項 営業収益	293,137千円		△20,586千円	272,551千円
第2項 営業外収益	368,587千円		△4,956千円	363,631千円
		支	出	
第1款 下水道事業費用	623,953千円		△3,425千円	620,528千円
第1項 営業費用	557,142千円		△5,411千円	551,731千円
第2項 営業外費用	65,757千円		1,986千円	67,743千円

(資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し、不足する額133,740千円は、当年度分消費税及び地方消費税及び地方消費税資本的収支調整額10,332千円、過年度分損益勘定留保資金123,408千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し、不足する額112,272千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,650千円、過年度分損益勘定留保資金100,806千円、当年度分損益勘定留保資金7,816千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
		収	入
第1款 資本的収入	530,464千円	△61,506千円	468,958千円
第1項 企業債	239,800千円	△82,300千円	157,500千円
第2項 負担金	1,749千円	5,240千円	6,989千円
第3項 補助金	288,715千円	15,554千円	304,269千円
		支	出
第1款 資本的支出	664,204千円	△82,974千円	581,230千円
第1項 建設改良費	322,114千円	△82,974千円	239,140千円

(企業債)

第4条 予算第6条に定めた起債の変更は、次のとおりとする。

1. 変更

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業	221,500千円	証書借入 又は 証券発行	年5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金・地方公共団体金融機構及び銀行その他の資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率。)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。 ただし企業財政の都合により据置期間及び償還期限の短縮、若しくは繰上償還又は低利に借換することができる。	141,400千円	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ
流域下水道事業	18,300千円				16,100千円			

(他会計からの補助金)

第5条 予算第10条中「301,142千円」を「320,512千円」に改める。

令和6年2月28日提出

令和6年2月28日可決

藤岡市長 新井雅博

令和5年度藤岡市下水道事業会計予算実施計画

(収益的收入及び収益の支出)

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業収益			661,724	△ 25,542	636,182
	1 営業収益		293,137	△ 20,586	272,551
		1 下水道使用料	216,351	△ 2,459	213,892
		2 他会計負担金	76,276	△ 18,127	58,149
	2 営業外収益		368,587	△ 4,956	363,631
		2 他会計補助金	61,327	△ 584	60,743
		3 消費税及び地方消費税還付金	4,372	△ 4,372	0

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業費用			623,953	△ 3,425	620,528
	1 営業費用		557,142	△ 5,411	551,731
		1 管渠費	27,384	△ 5,411	21,973
	2 営業外費用		65,757	1,986	67,743
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	65,757	△ 1,258	64,499
		2 消費税及び地方消費税	0	3,244	3,244

(資本的收入及び資本の支出)

収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的收入			530,464	△ 61,506	468,958
	1 企業債		239,800	△ 82,300	157,500
		1 企業債	239,800	△ 82,300	157,500
	2 負担金		1,749	5,240	6,989
		1 受益者負担金	1,749	5,240	6,989
	3 補助金		288,715	15,554	304,269
		1 国県補助金	48,900	△ 4,400	44,500
2 他会計補助金		239,815	19,954	259,769	

支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			664,204	△ 82,974	581,230
	1 建設改良費		322,114	△ 82,974	239,140
		1 管渠建設改良費	303,772	△ 82,974	220,798

令和5年度藤岡市下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 当期純利益	11,010,854
(2) 減価償却費	399,306,000
(3) 貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,007,260
(4) 長期前受金戻入額	△ 302,770,000
(5) 引当金の増減額 (△は減少)	56,846
(6) 受取利息及び受取配当金	0
(7) 支払利息	64,499,000
(8) 未収金の増減額 (△は増加)	1,562,740
(9) その他流動資産の増減額 (△は増加)	0
(10) 未払金の増減額 (△は減少)	△ 68,055,360
(11) その他流動負債の増減額 (△は減少)	0
小計	106,617,340
(12) 利息及び配当金の受取額	0
(13) 利息の支払額	△ 64,499,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	42,118,340
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 224,418,099
(2) 他会計負担金等による収入	6,989,000
(3) 国庫補助金等による収入	290,542,645
(4) 貸付金償還による収入	200,000
(5) 貸付金による支出	△ 720,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	72,593,546
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	157,500,000
(2) 建設改良費等の財源に充てるための企業債償還による支出	△ 341,369,148
(3) 他会計からの出資による収入	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 183,869,148
資金増加額 (又は減少額)	△ 69,157,262
資金期首残高	148,191,108
資金期末残高	79,033,846

令和5年度藤岡市下水道事業予定貸借対照表
(令和6年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		18,424,188
ロ 構築物	17,802,405,684	
減価償却累計額	<u>△ 7,478,848,399</u>	10,323,557,285
ハ 機械及び装置	155,581,419	
減価償却累計額	<u>△ 73,838,649</u>	81,742,770
ニ 車両運搬具	3,376,921	
減価償却累計額	<u>△ 3,013,394</u>	363,527
ホ 建設仮勘定		<u>1,022,934,803</u>

有形固定資産合計

11,447,022,573

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権		<u>846,421,608</u>
---------	--	--------------------

無形固定資産合計

846,421,608

(3) 投資その他資産

イ 長期貸付金		<u>520,000</u>
---------	--	----------------

投資その他資産合計

520,000

固定資産合計

12,293,964,181

2 流動資産

(1) 現金・預金

79,033,846

(2) 未収金

イ 営業未収金

25,971,447

ロ 営業外未収金

430

ハ その他未収金

2,800,000

貸倒引当金

△ 2,570,000

26,201,877

流動資産合計

105,235,723

資産合計

12,399,199,904

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,338,033,758		
企業債合計	<u>4,338,033,758</u>	<u>4,338,033,758</u>	
固定負債合計			4,338,033,758
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	328,466,723		
企業債合計	<u>328,466,723</u>	328,466,723	
(2) 未払金			
イ 営業未払金	337,200		
ロ その他未払金	0		
ハ 未払消費税及び地方消費税	3,243,400		
未払金合計	<u>3,243,400</u>	3,580,600	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	3,756,000		
ロ 法定福利費引当金	732,000		
引当金合計	<u>3,756,000</u>	4,488,000	
(4) その他流動負債			
イ 預り金	89,770		
	<u>89,770</u>	<u>89,770</u>	
流動負債合計			336,625,093
5 繰延収益			
長期前受金		9,893,893,952	
収益化累計額		<u>△ 4,240,616,504</u>	
繰延収益合計			<u>5,653,277,448</u>
負債合計			<u><u>10,327,936,299</u></u>

資 本 の 部

6 資本金			
資本金			2,001,350,658
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 他会計補助金		<u>13,011,951</u>	
資本剰余金合計			13,011,951
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金		<u>56,900,996</u>	
利益剰余金合計			<u>56,900,996</u>
剰余金合計			<u>69,912,947</u>
資本合計			<u>2,071,263,605</u>
負債資本合計			<u><u>12,399,199,904</u></u>

注記

I. 重要な会計方針

令和2年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用し、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
 - 構築物 50年
 - 機械及び装置 20年
 - 車両運搬具 3～5年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
 - 施設利用権 45年
 - ソフトウェア 5年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全額を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。

Ⅱ. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、3,931,143千円である。

2 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和5年度において、期末手当及び勤勉手当として10,695千円を支給することとなったため、賞与引当金3,711千円を取り崩した。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

令和5年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として2,091千円を支給することとなったため、法定福利費引当金720千円を取り崩した。

(3) 貸倒引当金の取崩し

令和5年度において、債権の不納欠損による損失1,563千円に充てることとなったため、貸倒引当金1,563千円を取り崩した。